

芦屋霊園動物塚のおはなし



皆さんは、芦屋市内に動物たちを祀る慰霊碑があるのをご存じでしょうか？春には桜やつつじが咲き競い、秋には紅葉も楽しめる朝日ヶ丘町の芦屋市霊園は、市外在住の方からは羨望の素敵な場所。眼下に街を一望できる素晴らしい眺望を持つその霊園の一角(一等地)にあるのが動物たちの慰霊碑「動物塚」です。今日は、市民の皆さんに意外と知られていないこの「動物塚」についてお話ししましょう。

日本初!芦屋市自慢の動物専用炉と動物塚

動物塚は、昭和43年(1968年)5月8日、芦屋動物愛護協会創立15周年記念事業として、内海清 元市長(故人)により、動物愛護精神の普及と芦屋の動物たちの霊を慰め祀るために建立されました。

芦屋市では、全国に先駆けて(その当時は日本で唯一?)市の火葬場内に動物専用炉が設置されており、市が引き取りを行った飼い犬・飼い猫、その他の動物の遺体は、この動物専用炉で火葬された後、芦屋市霊園の動物塚に納骨される流れになっています。

動物塚の前には、いつ訪れても美しい花々が手向けられており、日常的にお参りして下さる方が数多くおられるのを感じて心温まる思いがしています。

広くて深〜い動物塚

この度、霊園を管理している環境課職員の立ち合いのもと、納骨エリアの撮影をすることができました。

動物塚の地下には、私達の想像をはるかに超えた大容量のスペースが確保されておりビックリ!(入口から3メートルの紐を垂らしても遺灰の上面に届かないほどの余裕)まだまだ今後50年位は満杯になる心配もなさそうとのことで、視察した私達も安堵しました。なお、この入り口(投入口)は、火葬場職員が定期的に遺灰を納めに来る時以外は、安全上の理由により勝手に蓋を開けられないよう施錠されています。

慰霊祭に参加しましょう!

芦屋動物愛護協会では、動物塚が建立された1968年より毎年9月の動物愛護週間とお彼岸に合わせて動物慰霊祭を行っています。永年芦屋にお住まいの方には、昔飼っておられたワンちゃん・猫ちゃんにも思いを馳せながら、是非一度お参りして頂けたら…と思います。

また今年の動物慰霊祭では、特別に今回に限り、事前の申し込みを頂いた方のみ、慰霊祭会場にて納骨することが出来ることになりました。まだ納骨されていないペットの遺骨(民間業者で火葬されたもの)をご自宅で保管されていて芦屋市霊園動物塚への納骨をご希望の方(芦屋市民に限り)は、電話でお申し込み下さい。慰霊祭の日時については、広報あしや9月号と芦屋動物愛護協会のHPでお知らせ致します。

受付は9月1日から

連絡先:090-5362-9013 ミヤナガ (詳細については現在検討中です)



芦屋市環境課による死獣の引き取りについて

引き取り手数料(飼い主のいないまたは飼い主が不明の動物は無料)は下記のとおり

1. 大型犬等 1匹 3,000円
2. 中型犬等 1匹 2,500円
3. 小型犬等 1匹 2,000円

受付 月曜～金曜日 午前9時～午後3時30分

収容する時間 午後3時30分～午後5時15分

- 火葬は市火葬場(芦屋聖苑)の動物専用炉で行いますが、個別火葬ではなく合同火葬になります。
- 火葬された遺骨は、一旦民間の専門業者に引き取られ、不純物を除去して粉碎する処理がなされた後、芦屋市に返還されて来ますので容量的にはかなり圧縮された状態で納骨されています。 環境課:0797-38-2050